

平成29年度 第9回全体庁議（11月10日開催）

区分	審議・ 報告	案件名 (担当部)	(2) 新たな工業系用地の整備に係る基本計画について [商工観光部]
----	---------------	--------------	---------------------------------------

■ 提案・報告の趣旨

新たな工業系用地の整備方針として、必要な開発手法や概算事業費、事業スケジュールなどを定める基本計画の骨子について、同内容を11月21日の産業経済委員会に報告するもの。

■ 提案・報告の主な内容(概要)

1 基本計画の性格

工業系用地の整備に必要な開発手法や概算事業費、事業スケジュールなどを整理し、新たな工業系用地の整備方針を定めるもの。

2 基本計画の概要

(1) 計画策定の経緯

これまで造成した工業団地の市所有地が完売し、新たな工業系用地の整備、供給が必要。

(2) 近年の工業系用地の需要動向

産地立地型など十勝・帯広の立地需要の特徴や、道東道の延伸などを背景とした立地需要などが増加。

(3) 整備の基本方針

交通アクセスや企業ニーズ、関係計画との整合性、開発の実現性などを踏まえ、西20条北工業団地を東側へ拡張。

(4) 整備予定地域

市街化区域編入予定面積は約28ha、うち業務系用地として供給予定面積は約18ha。

現在の土地利用はほぼ農地で、地権者数は約30人。

(5) 開発手法

都市計画法第29条に規定する開発行為。

(6) 各整備計画

道路計画は、北2線と西8号の幹線道路および企業利便性や既存道路との接続性を踏まえた区画道路を整備。

上下水道計画は、既存インフラとの整合性などを確保しつつ整備。

緑地計画は、造成面積の3%を確保。

(7) 概算事業費

平成30年2月までに、事業費や資金収支計画などを整理。

3 今後のスケジュール(想定)

- ・平成30年2月の産業経済委員会を経て基本計画を成案化。
- ・平成30年度秋頃、市街化区域への編入、実施設計、開発行為の許可申請。
- ・平成31年度以降、用地買収、造成、分譲。

■ 今後のスケジュール

- ・平成29年11月21日 産業経済委員会報告
- ・平成30年1月 産業経済委員会報告
- ・平成30年2月 産業経済委員会報告

■ 審議結果

- ・同内容で、11月21日産業経済委員会へ報告することで了承された。

■ その他、指摘事項等

- ・特になし